令和3年度射水市上下水道事業経営委員会議事録(要旨)

日 時:令和4年1月28日(金) 午後13時30分~午後16時40分

場 所:射水市役所布目庁舎 3階302号室

議事:1 事業概要、予算概要及び決算見込みに関すること

2 上下水道部広報誌案に関すること

【事業概要、予算概要及び決算見込みに関すること】

【質問】	【回答】
水道の有収水量と下水道の有収水	下水道への流入水量を計測することは困難であることから、原則として水道使用量を下水道使用料算定の根拠としているため、全水栓が下水道へ接続されている場合は、水道の有収水量と一致することになる。
量の差について	ただし、実際には工場等の事業所など、浄化槽を設置され、下水道に接続されていない水栓が多くあるため、水道の有収水量を下回ることになる。

【上下水道部広報誌案に関すること】

【質問】	【回答】
令和3年5月の濁り発生時の状況 及び広報について	本市の水道基幹管路が他の埋設物からの影響を受けて突発的に漏水したことにより、大規模な断水を回避するためにやむを得ず、配水経路を変更した。濁りに関する広報については、市ホームページ、LINE、防災無線、広報車等で実施したが、予測を大きく上回る範囲に及んだため、不十分であり、多くの方にご迷惑をお掛けすることになった。
下水道事業の資本的支出における 企業債償還金の割合について	下水道事業は全国的に平成初期に急激に施設を 拡充したため、多くの借入金を抱えており、本市も 同様である。現在は当時の借入金返済のピークを迎 えているため、企業債償還金の割合が高いが、令和 5年頃から減少していく見込みである。
今後の年間発行回数及び時期について	年1回発行とし、時期は下水道の日がある9月を 予定している。

【意見】

令和3年5月の漏水事故の通水作業を開始する際には、広報を徹底していただきたい。 緊急時の連絡には市の公式 LINE アカウントが有効であるため、LINE による積極的な情報提供を要望する。また、上下水道部広報誌において、市の公式 LINE アカウントへの 登録を依頼することが必要である。

全体的に掲載内容が硬い。表現を柔らかくするなど読みやすさも考慮いただきたい。 水道管 1 mあたりの布設費用を最新の令和 2 年度決算値にされたい。

市民の生活に影響する工事予定などの掲載を検討いただきたい。